

令和7年度有機農業アカデミー開催要領

1 目的

自然環境の保全や食の安全・安心に対する関心の高まりを背景に、化学肥料や化学合成農薬の使用を低減する環境に配慮した農業の取り組みが求められている。

そこで、欧州およびアジアにおける有機農業の最新動向に関する知見を共有するとともに、県内の有機農業実践者等との意見交換を通じて、山梨県における有機農業の振興に向けた課題の整理および推進方策を展望することを目的とする。

2 日時 令和7年12月26日（金） 13：30～16：00

3 場所 山梨県自治会館 講堂（甲府市蓬沢1-15-35 定員150名）

4 共催 山梨県、やまなし有機農業連絡会議

5 内容

（1）受付 13：00～13：30

（2）開会 13：30～

（3）内容

第1部 講演会

講演1 （13：35～14：25）

欧州における有機農業の動向 ～フランスを中心に～

東北大学大学院農学研究科 教授 石井圭一 氏

講演2 （14：25～15：15）

アジアにおける有機農業の動向 ～ベトナムでの普及活動を中心に～

IFOAM JAPAN 事務局長（Seed to Table 代表） 伊能まゆ 氏

第2部 パネルディスカッション（15：25～16：00）

コーディネーター 恵泉女学園大学 名誉教授 澤登早苗 氏

パネリスト

東北大学大学院農学研究科

教授 石井圭一 氏

IFOAM JAPAN

事務局長 伊能まゆ 氏

八ヶ岳オーガニック 野菜の里

代表 瀬戸義和 氏

（順不同）

※時間は目安ですので、進行によって前後します。

6 参加申し込み

申し込み方法は、山梨県庁農政部農業技術課のホームページをご覧ください。

URL：<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/index.html>

申し込み締切り 令和7年12月15日（月）

※定員に達し次第、締め切ることがあります。

7 その他

参加料無料

【講師紹介】

石井圭一 氏（東北大学大学院農学研究科 教授）

農学博士。専門は農業・農村・環境政策の国際比較。農林水産省農林水産政策研究所主任研究官を経て、現在は東北大学大学院農学研究科にて教授を務める。特に EU やフランスの農業政策に精通し、欧州における有機農業の振興施策および技術普及のプロセスについて、日本の制度や実践事例との対比を踏まえながら研究に取り組む。著書に『有機農業で変わる食と暮らしーヨーロッパの現場から』（岩波書店）など。日本有機農業学会理事、福島県農業振興審議会副会長なども務める。

伊能まゆ 氏（IFOAM JAPAN 事務局長／特定非営利活動法人 Seed to Table 代表）

明治大学文学部卒業後、ベトナム・ハノイに留学。一橋大学大学院社会学研究科修士課程修了。日本国際ボランティアセンター（JVC）ベトナム事務所代表を経て、2009 年に「Seed to Table」を設立。ベトナム北部の山岳地域やメコンデルタにて、在来種の保全、環境保全型農業の推進、農産物加工と市場開拓、子どもたちへの環境教育などに取り組む。IFOAM JAPAN では、国内外の有機農業の情報発信や政策提言を行っている。